



<News>

株式会社D4 エンタープライズ、レトロゲーム配信サービス『プロジェクトEGG』にて 2009年6月23日に『破滅の妖刀II 凶変の館 (PC-9801 版)』をリリース

平成 21 年 6 月 23 日

株式会社D 4 エンタープライズ

2009 年 6 月 23 日、レトロゲームの復刻ビジネスやデジタルコンテンツの配信を行なっている株式会社 D4 エンタープライズ（本社・東京都千代田区、代表取締役・鈴木直人）は、同社が運営するレトロゲーム配信サービス『Project EGG (※)』において、新規コンテンツ『破滅の妖刀 II 凶変の館 (PC-9801 版)』の配信を開始しました。

タイトル : 破滅の妖刀 II 凶変の館 (PC-9801 版)

ジャンル : アドベンチャー

メーカー : コンパイル

配信サイトURL :

http://www.amusement-center.com/project/egg/cgi/ecatalog-detail.cgi?contcode=7&product_id=772

発 売 日 : 2009 年 6 月 23 日

価 格 : 630 円 (税込)

権利表記 :

(C)2009 D4Enterprise,Inc

(C)2009 MSX Licensing Corporation All Rights Reserved.

'MSX' is a trademark of the MSX Licensing Corporation.

1991 年にコンパイルよりリリースされた『破滅の妖刀II 凶変の館』は、『ディスクステーション 98 #3』に収録されていたアドベンチャーゲームです。

前作は一枚絵とメッセージでシーンが表現され、プレイヤーは話す、取る、使うといったコマンドを駆使することでゲームを進めました。いわばオーソドックスなアドベンチャーゲームだったといえるでしょう。ところが、今回はそうした雰囲気を一変。当時としては大胆にもサイドビューを採用し、プレイ画面は洗練された印象になっています。

今回も前作と同様に知美、隆司、哲也らが中心となって物語は展開しますが、オープニングで知美が何者かによってさらわれてしまうため、序盤は隆司と哲也が知美の足取りを追うことになります。ちなみに前作では“人を替える”コマンドによって、操作する人物を変えることで相手の反応が変わったりしましたが、今回はそうした要素もパワーアップ。なんとキャラクターごとに操作可能になり、一人だけを先行させて探索をしたり、二つの部屋をそれぞれのキャラで探索したり、片方がおとりとなってモンスターをひ

きつけ、その間にもう一人がそこを突破したりと、探索や行動の幅も広がっています。

EGGチャンネルにて紹介動画公開中！

http://www.youtube.com/watch?v=y3x-DE-kp-8&feature=channel_page

※ 『ProjectEGG』とは

PC-9801、FM-7、X1 といったようにプラットフォームが乱立していた 1980 年代。この時期に発売された PC ゲームは、今のゲームに大きな影響を与えました。しかし記録メディアの劣化やプラットフォーム等の変化により、それらは次第に遊べなくなっています。

D4 エンタープライズでは、レトロゲームを文化遺産のひとつと考え『ProjectEGG』というプロジェクトを発足しました。過去の名作を Windows 上に復刻し、いつまでも楽しめるようにすること。それが『ProjectEGG』の役割と考えております。

『ProjectEGG』 URL :

<http://www.amusement-center.com/project/egg/>

動画でゲーム紹介！ YouTube内チャンネル『EGGチャンネル』 URL :

<http://www.youtube.com/ProjectEGG>

【報道機関からのお問い合わせ】

株式会社 D4 エンタープライズ 広報担当 大石

Mail : info@d4e.co.jp / TEL : 03-3518-6886 / FAX : 03-3518-6887